

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	就労継続支援A型事業所さるびあ
住 所	静岡県葵区横内町43-1
電話番号	054-249-3471

事業所番号	221420150
管理者名	植田マリ
対象年度	令和5年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う資金の総額以上		40
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う資金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う資金の総額以上	○	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う資金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う資金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う資金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		15
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10
		点

1事例以上ある場合：10点

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	点
		点

期限内に提出していない場合：-50点

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10
		点

1事例以上ある場合：10点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計
130
点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（5年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	30,115.25	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	7,381	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.08	時間
-----------------------------	-----------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（月～月）

前々年度（3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	1,713,389	円	利用者に支払った資金総額	445,090	円	収支	1,268,299	円
-----------------	-----------	---	--------------	---------	---	----	-----------	---

前々年度（4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	12,290,944	円	利用者に支払った資金総額	13,214,838	円	収支	▲ 923,894	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	29,100,000	円	利用者に支払った資金総額	29,084,816	円	収支	15,184	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（5年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度を定めている ☒

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている ☒

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☒

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☐

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている ☒

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☒

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☒

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☒

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（5年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している ☒
 ◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している ☒

※研修名 静岡県地域生活定着支援センター啓発研修
 研修講師 静岡保護観察所 大倉雄平様
 実施日・受講者数 2月23日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☒
 ※研修、学会等名 就労会計UPの取り組み事例発表会
 実施日 3月28日
 ※学会誌等名
 掲載日 月 日
 発表テーマ 中古衣料や雑貨販売事業の構築による売上UP活動

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している ☒
 もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ☒
 ※先進的事業者名 就労継続A型 あらた
 実施日/参加者数 2月5日 2人
 ※他の事業所名 就労継続A型ユリナス
 実施日/参加者数 7月18日 5人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している ☒

※商談会等名 無人販売会議ミーティング
 主催者名 ハーマンプロダクツ
 日時 2023年12月17日
 内容 無人会議での販路拡大の商談

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している ☒
 ◎当該人事評価制度を周知している ☒

人事評価制度の制定日 5年4月1日
 人事評価制度の対象職員数 2名
 うち昇給・昇格を行った者 2名
 当該人事評価制度の周知方法 HPにて

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している ☐
 ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ☐

※配置期間 月 日～月 日
 就業時間
 職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐

※評価を受けた日 月 日
 第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている ☐

※認証を受けた日 月 日
 規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☒

※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所さるびあ	事業所番号	221420150
住 所	静岡県葵区横内町43-1	管理者名	植田マリ
電話番号	054-249-3471	対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 リツール清水 実施日程 令和5年4月1日～令和6年3月31日 実施した生産活動・施設外就労の概要 リツール清水店舗内での活動として、買取の電化製品、電動工具などのクリーニング作業、店舗の片付け、品出し、棚の整理等を店舗のスタッフに指導を受けて活動をしています。 利用者数等 毎日利用者7名と支援員1名で活動しています。		<活動の様子> 活動の様子の写真  商品棚を整頓したところ	
<目的> 地域連携活動のねらい 店舗での作業やバックヤードの作業を施設の利用者に依頼することでスタッフの労力の軽減にもなる。 地域にとってのメリット 社会福祉への参画 対象者にとってのメリット 実際の店舗での作業をすることにより、お客様への気配りが身に付き、一般で働いている人を身近に接することができる。		成果物の写真  電動工具をリサイクル販売のためにきれいに掃除をしたところ	
<成果> 実施した結果 実際の店舗で活動できて、他社へですが就活に成功した利用者がある。 得られた成果 お客様への挨拶、案内などができる利用者が増えた事と、集中して作業に取り組む事が出来ている。 課題点			

連携先の企業等の意見または評価

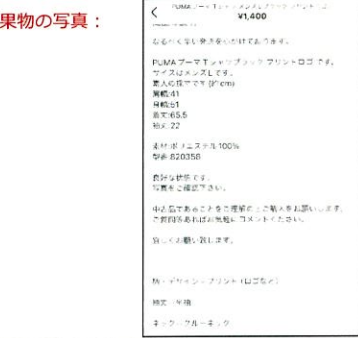
さるびあの職員さんも利用者さんも一生懸命作業をしてくれてとても助かっています。
時間のかかる仕事を請け負ってもらうことで、ほかの仕事が捗っています。
皆さんの働く姿を見て、こちらも力をもらっています。

連携先企業名	リツール清水	担当者名	坂根様
--------	--------	------	-----

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所さるびあ	事業所番号	221420150
住 所	静岡県葵区横内町43-1	管理者名	植田マリ
電話番号	054-249-3471	対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所：さるびあ各作業所 実施日時：令和6年1月15 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要：ネット販売（アマゾン）を行っている方に実際に事業所に来てもらい。指導を受けることで手順の理解が促せる 利用者数：5人	<活動の様子> 活動の様子の写真  成果物の写真： 
<目的> 利用者の知識・能力向上にかかわる実施のねらい：タイピング練習ソフトを事業所のPCにインストールして、時間のあるときに練習をしていis 利用者にとってのメリット：就職活動にPCの使えることが条件になることがあるので、少しでも文字の打ち込みが出来たら本人の自信にもつながる。	
<成果> 実施した結果：本人の意欲向上とスキルの向上になっている 得られた効果：ネット販売への難しいという考え方が変化してきている。 問題点：わかりやすく説明しながら教えてくれているが、理解に追いつかない。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携先の企業や事業所等の意見または評価：練習をしている利用者さんの頑張りを初めて見て、苦手意識があることがわかりましたが、徐々にPCに触れる回数を増やして、その先で仕事に役立てると思いました。PCが得意な人は楽しく仕事として出来ると思いました。 今後の連携強化に向けた課題：利用者さんのやりやすいように手順の構築を支援員と話していく	
連携先企業（担当者）	H&Kの伏本様

利用者からの意見・評価

参加した利用者からの意見・評価：パソコンは苦手意識があつてなるべく触らないでしたが、練習ソフトで少し慣れてきたので、仕事にいかせたらよいと思いました。（Nさん）：PCは仕事として、使ったことがありましたが、文章を考えて使うことがなかったのでむずかしいです（Mさん）

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	さるびあ
住 所	〒420-0832 静岡県静岡市葵区横内45-1
電話番号	054-207-8911

事業所番号	2214201507
管理者名	植田マリ
対象年度	令和6年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		20 <

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	7	点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している	○	
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合：-50点		

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
110 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（6年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	37,373	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	9,284	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
前々々年度（4年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	12,290,944	円	利用者に支払った賃金総額	13,214,838	円
			収支	▲ 923,894	円
前々年度（5年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	29,100,000	円	利用者に支払った賃金総額	29,084,816	円
			収支	15,184	円
前年度（6年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	28,739,781	円	利用者に支払った賃金総額	38,482,380	円
			収支	▲ 9,742,599	円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律	
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている ☒		◎利用者を職員として登用する制度を定めている ☒		在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律に関する制度を定めている ☒	
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☐		◎短時間勤務に係る労働条件を定めている ☒		◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☒	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☒		◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☒			
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
◎研修計画を策定している ☒		◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☒		◎先進的事業者の視察・実習の実施している ☒	
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 ☒		※研修、学会等名 A型事業所支援研究ネットワーク オンライン発表会		※先進的事業者名 株式会社ウィン GAF	
※研修名 BCPと法的責任と研修と訓練方法のコツ		実施日 1月 20日		実施日/参加者数 12月 20日 2人	
研修講師 外岡 潤		※学会誌等名		※他の事業所名 株KANAME	
実施日・受講者数 5月 14日 人		掲載日 月 日		実施日/参加者数 4月 9日 2人	
発表テーマ「地域で障害者が自立していくための取り組み」					
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ☒		◎職員の人事評価制度を整備している ☐		◎ピアサポーターを配置している ☒	
※商談会等名 無人販売会議ミーティング		◎当該人事評価制度を周知している ☐		◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ☒	
主催者名 ハーマンプロダクツ		人事評価制度の制定日 年 月 日		※配置期間 10月18日～3月31日	
日時 2月 16日		人事評価制度の対象職員数 名		就業時間 5時間	
内容 各企業様の活動内容を発表しあい、お互いの利益を高めるための話をした。		うち昇給・昇格を行った者 名		職務内容 軽作業とピアサポート	
		当該人事評価制度の周知方法			
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐		◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐			
※評価を受けた日 月 日		※認証を受けた日 月 日			
第三者評価機関		規格等の内容			
(Ⅵ) 経営改善計画					
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☒					
※受理日 年 月 日					

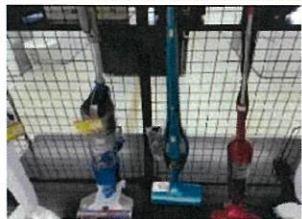
各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

2025 年 4 月 15 日

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所さるびあ	事業所番号	221420150
住 所	静岡市葵区横内町45-1	管理者名	本間美月
電話番号	054-207-8911	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 リツール清水 実施日程 令和6年4月1日～令和6年11月30日 実施した生産活動・施設外就労の概要 リツール毎日利用者7名と支援員1名清水店舗内での活動として、買取の電化製品、電動工具などのクリーニング作業、店舗の片付け、品出し、棚の整理等を店舗のスタッフに指導を受けて活動しています。 利用者数 等 毎日利用者7名と支援員1名	<活動の様子> 活動の様子の写真 作業風景  各パーツの清掃  成果物の写真 清掃・メンテナンス後 売り場に並べる 
<目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい 店舗で買い取りをした工具の清掃作業を施設の利用者に依頼する事でスタッフの労力の軽減にもなる。 利用者にとってのメリット 実際の店舗での作業をすることにより、お客様と従業員への気配りが身に付き、働いている人と身近に接する仕事ができる。	
<成果> 実施した結果 実際の店舗で活動できて、就職した利用者がある。 得られた成果 お客様への挨拶、案内などができる利用者が増えた事と、集中して作業に取り組むことが出来ている。 課題点 お客様や店の従業員に話しかけられることがあるので、受け答えが出来るようになること。	

連携先の企業等の意見または評価

さるびあの利用者さんも職員さんも一生懸命作業をしてくれてとても助かっています。時間のかかる仕事を請け負ってもらうことで、他の仕事が捗っています。皆さんの働く姿を見て、こちらモチカラをもらっています。ありがとうございます。

連携先企業名	リツール清水	担当者名	大石
--------	--------	------	----

2025 年 4 月 15 日

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	さるびあ	事業所番号	2214201507
住 所	静岡市葵区横内町 4 5 - 1	管理者名	植田マリ
電話番号	054-207-8911	対象年度	令和 6 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所 川合作業所（施設外） 実施日程 令和 7 年 3 月 1 5 日 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 ネット販売の基本的な仕組み、手順をコンサルタントの人が作った資料を用いて利用者に理解を促す研修を行っている。 利用者数 等 利用者 1 1 名 職員 3 名	<活動の様子> 川合作業所での研修の様子 
<目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい タブレットで写真を撮り商品がきれいに見えるようにメンテナンスをし、寸法を間違いなく測れるようになる 利用者にとってのメリット タブレットやPCの苦手意識の払拭と購買者のコメントを見て自己肯定感の向上につながる。	成果物の写真 
<成果> 実施した結果 わかりやすくきれいなページができた 得られた成果 売り上げの向上と購買者からの評価の向上 課題点 各々の作業ペースが違うので、中には焦ってしまい苦手意識が増してしまうこともある。	活動内容の追加コメント 毎日コンスタントに購買者が決まっているので、うまく活動できている

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 ネット販売の購入者からの評価が上がっている、同時に購入件数も増えている。 今後の連携強化に向けた課題 販売ページの件数を増やすため、作業スピードを向上する。	
連携先企業（担当者）	神谷佳史さん

利用者からの意見・評価

参加した利用者からの意見・評価 - きれいに写真が取れた時にはうれしくなります。 - 買ってくれたお客様とのコメントのやり取りは緊張します。
